



発行
福岡県立小倉西高等学校
津苑会
小倉北区下到尾津5丁目7-1
TEL 093-581-9387

会長 あいさつ

津苑会会長

神崎 大
(高校31期)



会員の皆様には日頃より同窓会活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

今般、長い戦いとなった新型コロナウイルスが2類相当から5類相当へ変更されました。ウィルスに振り回された3年間でしたが、ようやくコロナ前に近い生活が戻り、日常の見通しが明るくなりました。同窓会も今年は支部総会開催など、この間できなかった活動を増やして行へ予定です。

昨年度の津苑会総会は3年ぶりにリーガロイヤルホテル小倉にて盛会のうちに開催することができました。コロナ禍を考慮して小倉西高の体育館での開催を見送り、制約が多いながら無事に開催できたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。他校も苦慮する中、久しぶりに皆様と同じ時間を楽しく過ごせたことを嬉しく思いました。今年度の総会も新型コロナウイルス第7波8波中の準備でしたので、残念ながら昨年引き続きホテル開催となりましたが楽しく過ごしました。来年度こそは学校で開催できることを願っております。

当番期・高校51期の皆さん、制限のある総会の準備に尽力くださり有難うございました。ご苦労もあつたでしょうが24年ぶりに同期の絆を深めることができたのではないのでしょうか。

名誉会長 あいさつ

福岡県立小倉西高等学校

校長

白川 英治



米寿・喜寿をお迎えの皆様、おめでとうございます。大変なご時世ではありますが、ますますお元気で過ごしてください。

賛助金制度・西高サポーター制度に昨年度も会員の皆様より多くのご協力をいただきました。令和5年3月末時点におきまして、この1年間に賛助金制度へ88件(567,000円)、サポーター制度に82件(498,000円)のご寄付をいただきました。多くのご寄付に厚く御礼申し上げます。

また西高サポーター制度の寄付金より学校へ20万円相当の寄付をいたしました。各教室に時計を設置したこと、大変喜んでいただきました。

西高サポーター制度の新たな学校支援も開始いたしました。生徒さんたちの部活動(学校側の推薦があれば部活以外でも)の成果に対し、「津苑会部活動優秀賞」という制度を設立いたしました。これは、九州大会・全国大会・世界大会等に出席した生徒さんの功績を称え、表彰をするという制度です。昨年度は個人10名、団体2団体に表彰を致しました。今後も生徒さんが小倉西高生としてそれぞれの目標・夢に向かい頑張る姿を応援していきたいと思えます。皆様、この制度にご賛同いただき、西高サポーター制度へのご寄付を宜しく願っています。

賛助金につきましては、よりよい同窓会とするための活動資金に使わせていただくため、検討中です。決定した事案につきましては、皆様へご報告をいたします。今後ともご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、日頃より同窓会活動にご協力いただいたております白川校長先生をはじめ、学校関係者の皆様へ厚く御礼申し上げますと共にさらなる母校の発展を祈念いたします。会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

当番期実行委員長挨拶

高校51期 武田 英紀



令和5年度津苑会総会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

米寿を迎えられました高校51期の先輩方、喜寿を迎えられました高校16期の先輩方、誠にありがとうございます。

ご来賓の皆様をはじめ、総会にご出席賜りました皆様へ当番期である高校51期を代表して御礼申し上げます。

実行委員長に就任以前から7年間、この歴史ある津苑会総会にお手伝いとして携わらせていただき、先輩方の眩しい後ろ姿を追いかけてまいりました。

実際自分たちが当番期になり、コロナ禍は終息を迎えつつあったものの、まだまだ不安でいっぱいな状況の中こんな形での総会開催が可能なのか、地元に残っている同級生が少なく実行委員としてどう動けば良いのか、多くの壁に直面した年間でした。今日という素晴らしい日が迎えられましたのも、たくさんの方の支えがあったからこそ心より感謝申し上げます。

今年のテーマは『再生』『強く美しく美しく』です。本来ならば、津苑会総会の際に小倉西高等学校の石碑「強く美しく美しく」の前を通過して一堂に会し、どの期も笑顔で今の様々なことを語り合う場のはずの津苑会総会。残念ながら今年も様々な事情からその願いは実現できませんでしたが、色を重ね、厚みが増え、語らう言語を瞬時に理解してくれる同級生と共に気持ちよく『再生』できる一年に一度のこの瞬間を、皆様に楽しんでいただけたら幸いです。

51期の私たちは、当番期を担うことで今日こつこつと集い、かつて先輩方がつづいてきたように今『再生』し、この瞬間を共に味わっていることが幸せです。自分たちの見ている幸せその先輩方の姿は、何年後かの自分たちの姿になるのだと、そう言い聞かせながら大変な準備の中、今日まで津苑会総会を頑張ってきたり上げてきました。

過去を見つめる瞬間。北九州の街で、小倉西高校の制服を着ている学生を見つけると、過去の自分を見ているような気持ちと「頑張れー」と応援している自分に出会います。そして、西高を卒業してから今までの経過してきた時間の経過を感じます。

校章にあしらわれる二本線(みすじ)のしるしは「強く」「正しく」「美しく」小倉西高校の校門の石碑の前に立ちますと、今の自分がそうあるのか問われている気持ちになります。

制服や髪型などは時代と共に変化していきませんが、草創期から培われてきた三筋の伝統はこれからも変わらず、これからの小倉西高校の生徒さんに受け継がれ、時間を超え、思いを共にできる合言葉として大切にしていきたいと思えます。

現小倉西高生18歳も、米寿を迎えられる先輩たちも、ここでは同じ18歳だった頃に三筋のしるしを胸に、共にこの場所で学んだ同窓生として、同じ気持ちになることができる唯一の場所であります。

2020年3月よりコロナウィルスが全世界の動きを止め、イベントができないうち、前期と前々期実行委員の先輩方が模索し盛り上げていただいた津苑の繋がり、のバトン。また52期の後輩たちに繋げてまいります。



支部だより

関西支部



関西支部長
高橋 輝久 (高校18期)

関西支部長を拝命して8年目になります。高校18期の高橋輝久です。コロナが下火になり、やっとコロナ前の日常に戻ってきた感じがありますね。尺八のレッスン、練習の為、大阪に行きますが、大きなキャリアバッグを持った観光客、特に外国の方が多いですね。先日最寄り駅(大和小泉駅)から奈良にJRで向かいましたが平日の午前10時の奈良行き電車が満席だったのには驚きました。関西支部総会をグランビア大阪で10月29日(日)に開催予定です。三年振り? 四年振り? わからなくなるほど久しぶりです。幹部の明石、松本君とは時々電話、LINEで連絡はとっています。話題はいつも「支部会費をどう増やすか」関西支部の会費がなかなか増えず、頭を悩ませています。

関西方面の会員の皆さま、もちろん全国よりぜひ今年度の関西支部総会へご出席ください。お待ちしております。



東京支部



東京支部長
川口 京子 (高校22期)

長い長いトンネルを出て、「あたりまえに近い日常」が戻りつつあります。自己責任を伴う日常ですので、状況によってはまだまだマスクが必要ではと思います。

東京支部も四年ぶりに総会を開催することになり、ワクワク・ドキドキの反面、コロナ感染のリスク回避に気を引き締めなくてはならないでしょう。

今年は役員改選の年です。何人か若手も常任幹事に加わり、これからの一期二年間で世代交代できるように、体制を今一度見直すにはグッドタイミングかと思っています。

毎年のイベントのお花見は、今年はいつもより開花が早く、残念ながら同窓生の皆様への案内は間に合いませんでした。が、秋のBBQは今までのように先輩後輩が集まり、ワイワイ・ガヤガヤと楽しい時間を過ごせることでしょ。無理をせず少しづつ「今までの生活」にしてゆきたいですね。

7月8日の東京支部総会は、目白にある「椿山荘」で行われます。とても素晴らしい庭園があり、ゆったりとしたひとときを過ごすのもステキです。

東京支部は、全国の同窓生の皆様ウェルカムですのでどうぞいらして下さいませ。心よりお待ちしております。



東京雲海 (ホテル椿山荘 東京)

福岡支部



福岡支部長
宗 聡 (高校31期)

津苑会の皆様こんにちは。福岡支部をいつもご支援頂き心から感謝申し上げます。ようやくコロナが終息し、4年振りに世の中の活力が戻って参りました。お陰様で福岡支部も多くの同窓の皆様に支えられ、4年間熱く心が繋がって参りましたので、昨年こそは支部総会を有意義に進めたいと思いましたが、残念ながら断念せざるを得ませんでした。当番幹事の高校32期田中代表はじめ同期の皆様には、3年間にわたりご心配をお掛けしてしまいましたことを大変申し訳なく思います。その様な中、32期の皆様のお計らいで、福岡支部の先輩の皆様と33期、34期の当番幹事の皆様との合同で心温まる懇親会を行うことができましたことに心から感謝申し上げます。また、感染防止対策上、福岡在住の津苑会の皆様にはご案内を控えて頂きまして誠にありがとうございました。心からお詫び申し上げます。

さて、今年は高校33期の坂本代表幹事、同期の皆様のお世話になり、10月7日(土) 15時から博多駅筑紫口横のクリオコート博多で福岡支部総会を予定しております。先日33期の皆様と打ち合わせを行いました。4年振りとなる大変楽しい内容となっております。内容は秘密ですが、私自身ワクワクしておりますので、是非皆様、お誘いあわせの上奮ってご参加くださいませ。

末筆とはなりませんが、津苑会の皆様に改めて感謝申し上げますと同時に、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念致し、福岡支部からのご挨拶とさせていただきます。いつもありがとうございます。



2022年10月1日 福岡支部懇親会 於：八仙閣本店

津苑同友会だより ～令和4年度の活動～

同友会青年部 津苑 TENNIS CLUB 設立

令和4年4月

青年部主催 暑気払い「当番期お疲れ様会」

令和4年7月27日
小倉北区京町「牛さくら」

津苑 TENNIS CLUB 第1回交流会

令和4年10月10日
舞ヶ丘テニスクラブにて開催 参加者 12名
ご家族で参加されるなど、汗だくになりながらも楽しく交流ができました。

同友会総会

令和4年11月29日
ホテルクラウンパレス小倉にて開催 参加者 59名
WiseFairy 玉井洋子氏(高38期)による「人口減少社会におけるイマドキ結婚事情」をテーマに講演が行われました。

2015年より7年間会長を務めてくださった山本厚生氏(高校12期)が退任されました。感謝の意を込め花束を贈呈いたしました。新会長には高校22期の小松良明氏が就任いたしました。



小松 良明 会長



山本 厚生 前会長

甲子園プロジェクト開始

甲子園へ夢をつなげよう！ 「小倉西高校、甲子園プロジェクト」



森崎 哲哉 氏

小倉西高同窓生のみならずには、日頃から母校西高の発展並びに津苑会の活動に、ご理解・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。この度、津苑同友会ではあらたに支援制度を始めることになりました。創立120年を超える伝統ある母校西高を甲子園へ!! 令和5年4月、指導者に森崎哲哉氏(元九産大九州高校監督)をお迎えし創立130周年(令和10年)までに甲子園出場を目指します。何卒、ご協力をお願い申し上げます。森崎哲哉氏は八代東高(熊本)から九産大を経て社会人野球の「あけぼの通商」入り、島原中央高の監督を務め甲子園初出場を果たし、後に九産大九州高の監督に就任、1999年の選抜大会で甲子園出場、2001年夏、2015年春と4度、監督として甲子園に出場しました。岩田将貴(阪神)、井手発太郎(元楽天)や西濃運輸の佐伯尚治監督ら好投手を育てた事でも有名な監督です。

※なおこの制度は、津苑同友会役員と会長より任命を受けた津苑同友会の会員で構成される基金運営委員会により管理・運営を行い、基金運用内容は津苑同友会総会で報告を行うものとなります。



◆津苑会賞◆



令和5年2月28日 本校体育館にて令和4年度津苑会賞の表彰が行われました。

【令和4年度受賞者】 岩見 聡史さん(高校75期)
(いわみ さとし)

【推薦理由】

岩見さんは真摯な努力を重ねて優秀な成績を収めています。学校行事においても、修学旅行では修学旅行委員長としてリーダーシップを発揮。体育大会では実行委員長として企画運営に携わり、生徒の中心として大会の成功に貢献しました。部活動ではバトミントン部の部長として、時にぶつかりながらも部員をまとめ、団体戦で県大会出場を果たしました。

これらの様々な活動において、岩見さんが自分で考え、判断、実行し、地道な努力を継続することができる力を持っていることがわかります。高校生活での功績をたたえ表彰するとともに、さらなる活躍に期待します。

活躍してます「卒業生」



長い人生を歩んでいくのに生活の基礎となる「衣・食・住」の中で「食」は健康に暮らすために重要な役割を果たしています。

“食べることは生きること”「歯」はとても大事ですね。近年言われている歯科検診の重要性。私たちが健康で豊かな生活を送るため、日々研究をされている自見先生です。

九州大学大学院歯学研究院 副研究院長
OBT 研究センター教授・センター長 口腔細胞工学分野教授
高校34期 自見 英治郎 様



高校時代は歯学部を目指しながら勉強もせず、バンド活動に熱中していました。当然歯学部には受かるわけなく、人より多く浪人しました。浪人中に勉強（単に受験勉強という意味ではなく）の重要性を認識し、大学ではバンド活動と勉強を両立し、無事歯科医師国家試験に合格しました。卒業後は開業医になるつもりでしたが、父の強い勧めもあり、大学院に進学し、大学院では歯周病や骨粗しょう症などの骨が減る病気を引き起こす「破骨細胞」という細胞の研究を行い、博士号を取得しました。研究者として歩み始めた矢先に父が急逝し、再び開業医になることも考えましたが、留学への思いが強く4年3か月Yale大学に留学しました。世界トップの研究室で研究したことも重要ですが、旅行では味わえない海外での生活を経験したことが1番の財産です。私は常々学生にも「留学するチャンスがあれば留学したら良いよ」と言っています。

九州大学歯学研究院の理念は“Overall Well-being through Oral Health（口腔の健康から全身の健康に貢献する）”です。私がセンター長を務めるOral Health / Brain Health / Total Health（OBT）研究センターは口の健康が脳を活性化し、全身の健康につながるというコンセプトのもと健康寿命の延伸につながる研究をおこなっています。歯で物を噛むと歯の神経を介して脳に刺激が伝わりますが、歯を喪失すると脳への刺激が弱くなります。また歯周病を引き起こす細菌が血液を介して脳へ到達し、脳の炎症を起こすことも知られていますので、皆さんも歯を大切にしましょう。また3年前から国際連携を担当し、海外の大学との協定締結や留学生の積極的な受け入れを担当し、私の研究室では

9名の留学生を受け入れています。高校時代、英語ができなかった私が留学生の研究指導や海外の研究者とオンラインで話しているのは不思議なものです。



コロナ前は年に3～4回Liveを行っていました。高校の同級生が観に来てくれたこともあります。バンド仲間には高校の後輩もいます。

現在、日々研究と歯科医師を養成するための学生教育を行っています。趣味は相変わらず音楽で、Dokkenというヘビーメタルバンドのコピーバンド“ツッケンドン”でVocalを担当しています。コロナ禍で出来なかったLive活動もそろそろ再開したいと思っています。

今の世の中、沢山の選択肢があるので、色々なことを経験して、自分の得意分野を活かせば良いと思います。ただ、勉強しなかった私が言っても説得力はありませんが、幾つになって

も、「勉強する」ことは大切だと思います。また、この年齢になってわかるのは人生の先輩が言うことは正しいことが多いということです。高校生の頃は父の言う通りの人生なんてと思っていましたが、結局、今日の自分に繋がっています。人生は研究と違って別々の人生を比べてどちらが良かったと結論つけることはできません。自分の歩く道、それが正解だと思って進んでください。



毎日というわけにはいきませんが、時間のある時はベンチに座って実験しています。私のビペットマンにはギターのマークが付いています。

profile

1963年生まれ、1991年九州大学歯学部卒業、歯科医師。1995年九州大学大学院歯学研究院外科系専攻（口腔外科）修了、博士（歯学）。1995－2000、昭和大学歯学部生化学講座 助手、1998－2003、ハーワードヒューズ医学研究所（Yale大学医学部 免疫生物学分野）研究員、2003－2005、福岡歯科大学 細胞生物学講座細胞生理学分野 助教授、2005－2017 九州歯科大学 分子情報生化学分野 教授、2017－現在 現職

感謝!! 「津苑会賛助金制度」「西高サポーター制度」

皆さまには日頃より津苑会の活動および小倉西高校の発展に、ご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

令和2年度にスタートした「津苑会賛助金制度」「西高サポーター制度」には、おかげさまで多くのご賛同をいただいております。令和4年度も多くのあたたかい支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

引き続き、皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。

津苑会賛助金制度とは？

これまで津苑会は、高校在学時に収める津苑会会費を主な資金として活動してきましたが、少子化が進むなか、会費収入が減少し、将来的に運営が厳しくなることが予想されます。今後の津苑会の運営、支部支援、周年行事支援等を円滑に行うために設けた制度です。会員のみなさまのご理解ご協力をお願いいたします。

賛助金制度・サポーター制度とも、一口2,000円からお申し込みください。

（両制度、毎年何回でもお申込みいただけます。）

お申し込み方法は 津苑会事務局までお問い合わせください。

*ご希望の方には、専用の振込用紙をお送りしますので速慮なくご連絡ください。

西高サポーター制度とは？

学校経営も厳しくなる昨今、小倉西高校の在校生を支援する制度です。学習面や部活動のみならず、講演会や職場体験等、さまざまな体験を通して現代社会にマッチした人材を小倉西高校から輩出するため、会員のみなさまに支援金を募ります。

令和4年度 ご寄付いただいたみなさま（敬称略） R5.3.31迄

高女49期 高校2期	小笠原トキ子	高校19期 清水 達子	高校19期 金川 祥一	高校19期 鶴賀 初江	高校33期 清家 伸二
高女51期	川畑 邦子	高校19期 金川 祥一	高校19期 川野 康平	高校19期 長瀬 悦子	高校34期 末次 智子
高校6期	永留 慶造	高校19期 川野 康平	高校19期 安在 啓子	高校19期 篠原由紀子	高校34期 恵良 映子
高校6期	清水 玲子	高校19期 安在 啓子	高校19期 藤原 今子	高校20期 平山 明子	高校34期 小倉 徹
高校10期	伊藤 源二	高校19期 藤原 今子	高校19期 坂村 幸雄	高校20期 岡崎 恵二	高校34期 倉橋 修
高校11期	坂根 博二	高校19期 坂村 幸雄	高校19期 半明 啓子	高校20期 村上 充生	高校34期 土屋 尋子
高校12期	山本 厚生	高校19期 半明 啓子	高校19期 下山由美枝	高校21期 今宮真美子	高校34期 中井 謙治
高校13期	佐々木玲子	高校19期 下山由美枝	高校19期 杉本 健二	高校21期 青山 優子	高校34期 元村 隆治
高校14期	野中 孝裕	高校19期 杉本 健二	高校19期 古賀 洋子	高校21期 福田 豊	高校35期 阿部亜希恵
高校14期	井上 郡子	高校19期 古賀 洋子	高校19期 手嶋 賢	高校21期 藤島 隆志	高校35期 山崎 彩
高校15期	酒本 悦子	高校19期 手嶋 賢	高校19期 中野 淑子	高校22期 中村真澄美	高校38期 中島 尚
高校15期	吉田 秀子	高校19期 中野 淑子	高校19期 藤中百合枝	高校22期 石橋 恵子	高校38期 畑中 康伸
高校15期	香坂紗地子	高校19期 藤中百合枝	高校19期 川口美貴子	高校22期 松本 環	高校39期 吉村 賢治
高校15期	堀田 孝一	高校19期 川口美貴子	高校19期 馬場 広	高校22期 本山 裕子	高校40期 松永 由紀
高校15期	中村 博之	高校19期 馬場 広	高校19期 真子 博	高校22期 森 義雄	高校40期 松永 浩
高校16期	岡田 文子	高校19期 真子 博	高校19期 松下 哲夫	高校25期 中村嘉代子	高校41期 井上 康司
高校17期	河野 豊樹	高校19期 松下 哲夫	高校19期 富田 利子	高校25期 田村 潔子	高校42期 松尾 光
高校17期	木本慎之助	高校19期 富田 利子	高校19期 竹下 治子	高校25期 中村 本晃	高校44期 鬼塚 直江
高校17期	堀田 孝	高校19期 竹下 治子	高校19期 小泉みよし	高校26期 藤田 卓也	高校44期 吉田 美幸
高校17期	吉原 政和	高校19期 小泉みよし	高校19期 本原 広道	高校29期 田村 茂彦	高校44期 福田 智宏
高校18期	合澤かすえ	高校19期 本原 広道	高校19期 北村 君子	高校30期 小林 稔	(個人) 匿名希望 1名
高校19期	秋吉 真弓	高校19期 北村 君子	高校19期 吉武 英治	高校30期 永田 淳三	(団体) 高校12期会
高校19期	有田 秀造	高校19期 吉武 英治	高校19期 持田 澄子	高校31期 神崎 大	(代表) 忽那
高校19期	後藤 美代	高校19期 持田 澄子	高校19期 立花 純子	高校31期 宗 聡	
高校19期	海野 俊雄	高校19期 立花 純子	高校19期 案浦 安子	高校32期 進 明子	
		高校19期 案浦 安子		高校33期 大賀 恵	

払込先：ゆうちょ 記号 01770-5 番号 152256 福岡県立小倉西高等学校 津苑会

令和4年度 寄付実績のご報告 P.4 決算報告 参照

令和4年度の西高サポーター制度寄付金より、各教室に壁掛時計 合計35個を取り付けました。また、部活動において九州大会以上の大会へ出場した生徒を応援するため、「部活動報奨金」として支出いたしました。

九州大会 個人4名・団体2 / 全国大会 個人5名 / 国際大会 個人1名
皆さまの深いご理解とご協力に感謝し、厚く御礼申し上げます。



寄贈した壁掛時計



部活動表彰の様子

令和5年度 津苑会事務局だより



1) 寄付・寄贈のご報告

- ・高校50期（令和4年度総会当番期）より寄付がありました。
- ・高校47期より会館の片付け（不用品回収）の協力がありました。

2) 「津苑会賛助金制度」「西高サポーター制度」のお礼

令和4年度もたくさんのご寄付をありがとうございました。

3) 訃報

塩田孝一 前会長が2023年2月ご逝去されました。
長年のご功績に感謝し、謹んでお悔やみ申し上げます。